

花とハーブの里 池田町

北アルプス展望紀行 春の安曇野ウォーキング

ガイドマップ

楽しいウォークを

- 体調不良や怪我など緊急時には下記の番号にお電話ください。
0261-62-9197
 - コース途中あるいはコース近くにある見どころや史跡などです。
 - ◎ コース途中の双体道祖神の位置です
 - コース途中あるいは近くのトイレ。

- ・クラフトパーク
- ・花見(けみ)諏訪神社
- ・ハーブセンター

美しい日本の
歩きたくなる
みち500選
北アルプス展
望の丘を起点

① 北アルプス展望美術館
(池田町立美術館)

周りを木立に囲まれたこの美術館は、池田町美術館、奥田郁太郎館、小島孝子記念美術館の3館で構成され、あづみ野にゆかりの深い芸術家たちの作品を数多く展示。

現在企画展「とってもアートな万華鏡展」開催中。
クラブツーリズム参加者は特別料金700円(通常800円)。

コース行程について

道路ぞいの(A)(B)などの記号は行程の目安となるポイント地点です。それぞれの区間ごとに、ポイント間の距離と時間が記載されています。

**道路沿いの案内看板を
目印にすすんでください。**

北アルプス連峰

道祖神とその由来

安曇野は道祖神の宝庫。しかもそのほとんどが男女二人が並んでいる双体道祖神です。

もともと道祖神は村落の入り口に建てて、外から入ってくる英雄や悪霊を村境や辻、橋のたもとで防ぐ神です。その多くは江戸時代中期から明治期に建立され、「そこは人馬の往来の繁く、子供のつどい遊ぶところとなり、或いは市などの開設とともに関係するため、道祖神は村人の運命を知り、縁を結び、子供と共に親しい神ともなっている」（柳田国男・民俗学事典）のです。

池田町には52体の道祖神があり、「北アルプス展望のみち周辺でも十数体の像を見ることができます。

